

なごやか地域福祉ニュース

2026.1

第49号



発行：なごやか地域福祉2029推進事務局



「なごやか地域福祉2029」がスタートしています！

「なごやか地域福祉2029」（計画期間：令和7年度～11年度）は、第4期名古屋市地域福祉計画と第7次名古屋市社会福祉協議会地域福祉推進計画とを一体的に策定した名古屋市における地域福祉の方向性を示す計画です。

策定にあたっては、私たちの地域をとりまく現状と福祉課題・生活課題や新たな今日的課題を踏まえ、市政アンケートや各種アンケート調査、地域福祉活動の現地視察などを通し、多くの市民の方の意見を取り入れ、議論を進めました。

「なごやか地域福祉2029」が目指すもの

〈基本理念〉 人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できる都市、名古屋を目指して

〈基本目標〉 地域共生社会の実現に向けて、市民、地域に関わる多様な団体、社会福祉協議会や行政が互いに手を携えて連携・協働し、誰もが役割を持って、つながり支えあいながら、自分らしく暮らし活躍できる地域を目指します。

課題解決に向けた私たちの取り組みの展開



「なごやか地域福祉2029」では上記の基本理念と基本目標をもとに、3つの取り組むべき方向性を示しています。今回からは記載されている内容について紹介していきます。

福祉課題・生活課題

地域でのつながりの希薄化と孤独・孤立の状態にある人の問題



方向性1

つながり支えあう地域をつくる

～孤独・孤立の状態を生まない地域を目指す～

① 孤独・孤立の状態を生まない地域づくり

- I. 高齢者、障害者、子育て世帯、外国人市民等
様々な住民が地域で共に生きるためのつながりの創出
- II. 見守り活動の再興と充実

② 困ったときに支えあい助けあえる地域づくり

- I. 住民が主体的に地域課題に取り組むことができる、持続可能な地域をつくるための仕組みづくり
- II. 災害に備える日頃からの支えあいの取り組みの推進
- III. 避難生活における福祉的な配慮

公式ホームページでは、計画及び推進状況を順次お知らせしています。

なごやか地域福祉2029

検索



令和7年度第1回地域福祉に関する懇談会を開催しました！

令和7年10月に開催された「地域福祉に関する懇談会」は、「3つの方向性」における現状と課題の確認や孤独・孤立対策等について報告を行い、懇談会委員のみなさまからたくさんのご意見をいただきました。令和7年度はいただいたご意見を踏まえながら計画を進めていきます。

委員のみなさま方からいただいたご意見を一部ご紹介します！

- ・サロンやボランティアなどはただ数を増やすのではなく、継続性や持続可能性、活動による影響や効果を確認しながら取り組みを進めていく必要がある。
- ・社会福祉法人に限らず、NPO法人や民間企業にも地域への貢献的な活動や担い手の育成に取り組んでいただきたい。
- ・福祉会館など交流の場となっているところは不便な場所にあることも多く、高齢者の車の運転に代わる移動支援が必要。ぜひ関係局の方にも参加していただいて一緒に考えていただきたい。
- ・イベントや講演会において、孤独を感じている方に向けて発信する際に、言葉の選び方を工夫してほしい。また、逆に一人ではあるけれど背筋を伸ばして生きている人の紹介を行うなど、双方向からの取り組みを工夫できるとよい。



「つながり・支えあおう 地域福祉のすゝめ」を開催しました！

10月30日（木）に令和7年度「つながり・支えあおう 地域福祉のすゝめ」を中区役所ホールにて開催しました。「ゆるやかなつながりで育む地域の支えあい」をテーマに基調講演と実践報告を実施し、293名（オンラインでは70か所）の方々に参加をいただきました。

基調講演では、同朋大学の加藤昭宏先生から、人と人との「関係性」を支援する重要性や、ゆるやかな「つながり」の作り方、役割を「重ねる」楽しさについて、わかりやすくお話いただきました。また、実践報告では地域における多世代の住民がお互いの



（実践報告の様子）

の強みや活動したいことを確認し、協力して地域福祉活動を行う事例や、集合住宅の管理人や管理会社を対象に講座を行い、住民の見守り支援に取り組んでいる事例について発表していただきました。

参加者からの感想の一部をご紹介します！

- ・長い時間をかけ、あきらめず前向きに活動されている皆さんに感動しました。
- ・ゆるやかにつながることで、誰一人とり残されない地域になれるのではと思いました。



【編集・発行】名古屋市健康福祉局地域共生推進部地域共生推進課・名古屋市社会福祉協議会地域福祉推進部

Tel 052-972-2547 / Fax 052-955-3367